

第10弾

神戸映画資料館特選 戦後大阪の映画文化展も一緒に！

東文化名画座

2月2日(土)
チケット発売開始
完全入れ替え
全席指定

日時

「愛と死をみつめて」「王将」

2019年

4月23日(火)

愛と死をみつめて 9:30開場 10:00上映

王将 13:00開場 13:30上映

場所

東文化会館 5階メインホール

料金

前売各500円 当日各600円



(C) KADOKAWA1948

愛と死をみつめて【118分】

キャスト：吉永小百合、浜田光夫、笠智衆 ほか

大学生の高野誠は、入院先の病院で小島道子と出会った。かわいくて清純な道子に、誠は一目惚れ。しかし二年後に再会したときも、道子は相変わらず病院生活を送っていた。どうにか高校を卒業した道子だったが、軟骨肉腫が再発し入院。誠は道子との文通を続け、時間ができると病院へ見舞いに行くようになる。しかし道子の病状は悪化、命を守るために顔半分を失う手術が必要となった。誠の励ましに道子は手術を決意。大手術の果てに顔を半分失ったが、様態は安定し、道子は元の明るさを取り戻そうとしていた。

王将【94分】

キャスト：阪東妻三郎、水戸光子、三条美紀 ほか

実在した将棋界の奇才、坂田三吉を主人公とした北条秀司原作の戯曲を映画化。大阪で草履を作る坂田三吉は、三度の飯より将棋が大好きで、趣味のせいで本業はおろそか。将棋大会の会費が必要と、家財道具を持ち出し売り飛ばしてしまう始末。妻と娘の自殺騒ぎにまで発展するが、妻の小春は夫に理解を示し、どうせやるなら日本一になってほしいと告げる。東京の関根名人が大阪を訪れ、三吉と勝負を行うことになった。熱戦の末、三吉はハッタリの手「二五銀」で勝利するが、娘の玉恵にハッタリを見抜かれ詰られてしまう。



(C) 日活



(C) 日活

[チケットお求め]

堺市立東文化会館 TEL 072-230-0134

堺市立柁文化会館 TEL 072-296-0015

アルテベル(堺市立美原文化会館) TEL 072-363-6868

ローソンチケット (Lコード: 52226)

2月4日(月)より
(公財)堺市文化振興財団 TEL 072-228-0440

4月1日(月)からはフェニーチェ堺チケット窓口での取り扱いになります。

[電話予約]

(公財)堺市文化振興財団 2月4日(月)より
受付: 072-228-0055 (土日祝を除く 9:00-17:30)

[インターネット販売] (24時間受付・要事前登録)

<http://www.ticket.ne.jp/sakainet/>

- 公演日の前日まで前売料金にてお求めいただけます。
- 前売券が完売した場合は、当日券はございません。
- 就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
- ローソンでのご購入の場合、発券手数料が必要です。



[主催・お問合せ]

堺市立東文化会館

〒599-8123 堺市東区北野田 1084-136 TEL 072-230-0134

<http://www.sakai-bunshin.com/>